

平成24年度 事業報告書

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団 平成 24 年度 事業報告

東金文化・スポーツ振興財団は、平成 24 年 4 月 1 日から「公益財団法人」に移行いたしました。新しい制度の下に、平成 24 年度は定時評議員会 1 回、理事会を 3 回開催いたしました。公益財団法人としての責任と役割を認識して魅力ある事業展開を行い、もって地域社会の発展と潤いのある豊かな市民生活の形成に寄与することを基軸とし、文化及びスポーツの振興に努めております。

平成 24 年度は、東金文化会館の開館 25 周年にあたり、「宝塚花組公演」をはじめ市民要望の高い公演や、ピアニスト深澤亮子氏他東金市出身の芸術家による演奏会等を記念事業として実施いたしました。また、「V i c t a s 杯第 1 回日本リーグ日学連対抗卓球ドリームマッチ」を誘致し、アテネ五輪卓球女子日本代表監督の西村氏によるデモンストレーションや、日本卓球リーグ実業団連盟との共催で、地域の青少年対象に実業団の選手や学生による卓球セミナーを実施いたしました。

また、多くの教室事業、アウトリーチ活動などをおして、市民の方々に財団の事業を身近に感じていただけるよう実施いたしました。

当財団が指定管理者として管理運営を行う文化施設及び体育施設は、各施設の特性を十分に活かし、利用者が安心して快適に利用できるよう適切な維持管理に努め、安全で清潔な環境空間を提供しております。

I 公益目的事業

1. 公益活動に資する施設の管理運営

東金市から指定管理者として指定を受けた以下の公の施設の管理運営を行いました。

【指定管理施設】

(1) 文化施設 (1 施設)

- ・東金文化会館 (東金こども科学館併設)

(2) 体育施設 (4 施設)

- ・東金アリーナ (陸上競技場含む)
- ・東金市家徳スポーツ広場 (多目的グラウンド・庭球場)
- ・東金市トレーニングセンター
- ・東金青年の森公園 (野球場・庭球場)

<指定管理期間> 平成 23 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

東金文化会館については、開館から 26 年が経過するため、引き続き所管課と連携し、設備建物の不具合による事故等を未然に防ぐよう尽力しております。

東金アリーナについては、24 年度に所管課にて各施設の大規模改修（東金アリーナメイン・サブアリーナ床改修、陸上競技場トラック等改修及び日本陸上競技連盟第 3 種公認取得、家徳スポーツ広場テニスコート改修、東金青年の森公園野球場外野フェンス改修）を実施していただき、それらも含めて維持管理に努めております。

【施設貸与・利用】

文化施設及び体育施設においては、地域住民の文化芸術・スポーツ活動の振興に寄与することを目的とした、公益目的での利用促進を図っております。

東金文化会館においては、平日の利用促進及び共催事業の積極的誘致を行い、東金こども科学館（入館料無料）で、企画展、教室事業及び 3D 立体映像や常設体験型設備を活用し、児童・青少年を中心とした一般利用の促進を行いました。

東金アリーナにおいては、近隣宿泊施設（県立東金青年の家や国民宿舎サンライズ九十九里など）と連携を図り、宿泊者の利用を促して利用率向上に努めております。

指定管理施設利用のほとんどは、不特定多数に開かれた公益目的利用ですが、それに該当しない社内会議などの利用もあり、公益目的外事業（収益事業）に区分しました。

平成 24 年度における当財団が管理する施設の利用のうち、当財団の公益事業にかかる利用と公益目的外の利用との比率は、文化会館で概ね 75 対 25、スポーツ施設で概ね 99 対 1 の割合でありました。

また、文化会館とスポーツ施設の利用状況は以下のとおりであり、公益目的事業と公益目的事業以外の利用を合わせた数字で過去 5 か年の対比としてあります。

文化会館利用人数

(単位：人)

年 度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)	合 計
20	68,441	25,068	9,240	6,738	4,066	11,717	1,340	3,076	129,686
21	66,596	25,294	8,978	5,493	4,602	10,449	983	2,700	125,095
22	61,315	24,599	8,176	3,941	3,929	9,654	917	2,740	115,271
23	61,680	24,480	12,956	5,139	2,828	9,811	1,371	2,082	120,347
24	76,165	22,782	9,924	5,677	3,240	12,594	1,896	2,605	134,883

科学館利用人数 (単位：人)

年度	科学館
20	23,384
21	22,010
22	20,742
23	23,619
24	21,621

文化会館利用件数

(単位：件)

年 度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)
20	163	178	90	241	214	251	80	218
21	156	166	92	212	231	223	70	211
22	151	175	79	241	188	193	70	231
23	142	151	77	286	185	183	70	213
24	186	165	80	333	198	223	93	175

文化会館利用率

(単位：%)

年 度	大ホール	小ホール	展示室	練習室	会議室(1)	会議室(2)	和室(1)	和室(2)
20	55.4	59.5	29.2	78.5	69.5	81.5	26.0	70.8
21	53.2	55.9	30.2	69.3	75.0	72.9	22.8	68.5
22	53.4	61.8	27.1	83.1	61.4	65.2	22.9	75.5
23	52.4	54.9	27.1	96.9	59.5	61.4	22.5	68.5
24	66.7	55.4	26.1	108.1	64.3	72.4	30.2	56.8

体育施設利用人数

(単位：人)

年 度	東金アリーナ							
	メインアリーナ	サブアリーナ	武道場	大会議室	小会議室	トレーニングルーム	陸上競技場	小 計
20	44,930	22,040	16,782	10,591	3,121	20,035	19,970	137,469
21	39,539	24,350	15,605	11,700	5,349	18,613	19,779	134,935
22	37,870	24,851	16,207	10,875	5,536	18,296	19,603	133,238
23	39,407	23,017	12,482	10,920	2,511	22,619	15,892	126,848
24	46,170	21,700	15,524	11,586	3,581	24,230	8,117	130,908

年 度	青年の森運動公園			家徳スポーツ広場			トレーニングセンター	合 計
	野球場	テニスコート	小計	多目的グラウンド	テニスコート	小計		
20	8,156	4,816	12,972	12,449	10,368	22,817	25,032	198,290
21	7,527	5,962	13,489	11,596	9,778	21,374	25,559	195,357
22	7,801	6,396	14,197	12,687	10,297	22,984	26,977	197,396
23	6,305	6,355	12,660	10,642	8,802	19,444	26,892	185,844
24	6,660	6,066	12,726	12,831	7,516	20,347	26,930	190,911

文化会館利用料金収入

(単位：円)

年度	施設使用料	附属設備使用料	合計
20	11,412,750	8,946,620	20,359,370
21	11,503,770	8,222,900	19,726,670
22	11,927,090	8,448,370	20,375,460
23	11,151,690	10,061,510	21,213,200
24	12,086,970	9,253,660	21,340,630

体育施設利用料金収入

(単位：円)

年度	アリーナ	青年の森運動公園	家徳スポーツ広場	トレーニングセンター	合計
20	16,653,170	634,760	2,451,490	5,752,260	25,491,680
21	18,350,730	664,750	2,176,800	5,867,420	27,059,700
22	16,812,650	675,060	2,488,160	6,102,690	26,078,560
23	15,337,900	616,890	1,368,280	6,032,540	23,355,610
24	17,398,165	598,270	1,617,400	5,976,980	25,590,815

【施設の維持管理】

施設や設備の保守・管理に関しては、保守点検業者との連携を密にし不具合等の早期発見に努め、必要に応じた小破修理を行い指定管理施設の保全と来館者の安全を図っております。

《財団が行った主な小破修理の状況》

東金文化会館修理箇所	金額	備考
水道管洗浄(大ホール 2F 除く)	495,075 円	館内水道管の赤サビによる水周りの故障が多発し、併せて、利用者の衛生上、緊急を要するため、財団側が負担し実施した。
大ホール2階トイレ水道管洗浄	254,100 円	大ホール2階トイレ水道管の赤サビによる水周りの故障が多発し、併せて利用者の衛生上、緊急を要するため財団側が負担し実施した。

東金アリーナ修理箇所	金額	備考
アリーナトレーニングルーム 系統 GHP エアコン修繕	148,050 円	利用者の安全性・快適性を考慮し、緊急を要するため財団側が負担し実施した
アリーナエントランス系統 GHP エアコン修繕	252,000 円	利用者の安全性・快適性を考慮し、緊急を要するため財団側が負担し実施した。
アリーナバスケットボール・ミニバスケットボールゴール修繕	108,486 円	利用者の安全性を考慮し、緊急を要するため財団側が負担し実施した。
アリーナ 1 階関係者通用口扉修繕	112,000 円	施設の管理・運営に支障のあった、扉の開閉不具合修繕を財団側が負担し実施した。

【防災訓練の実施】

東日本大震災の経験や教訓を活かし、日ごろから防災に関する知識を高め、緊急事態に適切な対応を行えるよう、火災や地震発生を想定した防災訓練を実施しました。

2 自主・共催事業

【文化事業】

東金文化会館は、「文化芸術の振興と住民福祉の増進」を目的とし、幅広い年齢層の方のニーズに応じた多様なジャンルの事業を企画・実施し、文化に親しみやすい魅力ある事業を展開いたしました。自主事業は、「文化芸術鑑賞事業」「市民参加型事業」「体験型事業」「アウトリーチ事業」で構成しております。

共催事業は、多様な文化芸術の鑑賞機会拡充のため、地域文化の振興、発展に寄与すると認める事業について、積極的に誘致しました。

また、千葉県民全体の文化振興を向上させることを目的とし、昨年「ちば文化振興ネットワーク協議会」が設立されました。千葉県内の文化施設を管理運営する財団が、様々な情報を共有し相互のレベルアップを図りながら、地域文化の振興に努めております。

なお、東金文化会館の事業案内においては、「広報とうがね」や教育委員会季刊誌「ときめき」による事業の案内をはじめ、新聞広告等の紙面やホームページ上で、広く周知に努めております。

《PRの状況》

内容	回数	備考
広報とうがね	12回	毎月1回市内全戸配布
東金市教育委員会発行季刊誌「ときめき」	4回	
東金文化会館催物案内配布によるPR	12回	162件 1回にかかる日数は2日間
年間スケジュールの新聞折込	1回	折込部数 80,000部 東金市、山武郡市内 他
読売新聞広告	4回	
朝日新聞広告	3回	
朝日新聞千葉マリオン	3回	
毎日新聞広告	1回	
産経新聞広告	1回	
ぐるっと千葉広告	1回	
生協「ライフナビ」	8回	
街波通信	1回	
Bay-fm スポット	1公演	
メールマガジン	16回配信	
ダイレクトメール	654通	
ホームページ	随時更新	

(1) 自主事業

i 文化芸術鑑賞事業

多様で優れた文化芸術を身近に接する機会を提供し文化振興の促進を図っております。平成24年度は、東金文化会館開館25周年記念事業を中心に、実施いたしました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
開館25周年記念事業「宝塚花組公演」	5月17日(木) 大ホール	1,675名	市民要望の高い宝塚花組の公演。

開館 25 周年記念事業「美輪明宏音楽会《愛》L'AMOUR」	7月22日(日) 大ホール	1,001名	美輪明宏のコンサートを開催。
開館 25 周年記念事業 祝！真打昇進「立川こしら独演会」	9月29日(土) 小ホール	176名	東金市出身の立川流真打、立川こしらの独演会を開催。アウトリーチも開催した。
開館 25 周年記念事業 NHK BS「日本のうた」	10月4日(木) 大ホール	912名	NHK BS の人気番組「日本の歌」を開催。東金東中学校吹奏楽部も出演した。
開館 25 周年記念事業 藤井フミヤコンサートツアー2012	11月21日(水) 大ホール	1,126名	市民要望の高い藤井フミヤのコンサート。
開館 25 周年記念事業 平成 24 年度 県民芸術劇場「ニューフィル千葉ニューイヤコンサート 2013」東金公演	1月14日(月・祝) 大ホール	562名	ニューフィル千葉のニューイヤコンサートを開催。
開館 25 周年記念事業「深沢亮子室内楽コンサート」	1月27日(日) 小ホール	216名	東金市出身の深澤(大野)亮子と、若手実力派アーティストによる室内楽コンサートを開催。
新春東金寄席「三遊亭円楽・柳家花緑落語会」	1月31日(木) 大ホール	562名	固定客の多い新春の落語会。お馴染みの三遊亭円楽、柳家花緑の二人会で開催。
開館 25 周年記念事業「エマーソン・ブラスクインテット」(地元選抜アンサンブルと共演)	2月11日(月・祝) 大ホール	425名	東金市出身のチューバ奏者大塚哲也氏を中心に活動する金管五重奏の演奏会。

ii 市民参加型事業

文化団体及び学校との連携による茶会、音楽祭や邦楽の演奏会を行い、文化に親しむ機会を提供し、文化芸術に対する参加意欲を高め、学びと創造活動の促進を図っております。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
八坂茶会	4月7日(土)～ 4月8日(日) 和室(1)	193名 200名	東金茶道会の協力、東金市観光協会の後援をいただき、桜祭りの時期に開催する茶会。
第 28 回つくも合唱祭	10月21日(日) 大ホール	748名	つくも合唱連盟との連携による合唱祭。東金市、山武郡市内で活動される合唱団が参加している。
第 47 回山武郡市吹奏楽祭	11月11日(日) 大ホール	1,186名	山武郡市吹奏楽連盟との連携による吹奏楽祭。東金市、山武市内の学校等が参加している。
地域創造事業「和太鼓フェスティバル in 東金」	1月20日(日) 大ホール	886名	毎年、テーマを決めて行う市民参加イベント。24年度は、地元出演者による和太鼓の演奏会を開催した。

iii 体験型事業

楽器等の体験教室を実施し、学びと創造性を養い、日常的に文化に親しむきっかけ作りを行うことにより、地域文化の振興を図っております。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
「初歩のヴァイオリン教室」 ～小中学生対象～ (全15回)	6月3日(日)～ 10月28日(日) 練習室・大ホール	延べ 108名	東金市出身の講師を迎え、小中学生の初心者を対象にした教室を開催。
「初歩のヴァイオリン教室」 ～高校生以上対象～ (全12回)	12月2日(日)～ 3月24日(日) 練習室・大ホール	延べ 118名	東金市出身の講師を迎え、高校生以上の初心者を対象にした教室を開催。
グランドピアノ開放～ホールの ピアノを弾いてみませんか～	3月8日(金) 大ホール	延べ 12名	世界最高レベルのピアノであるベーゼンドルファーを広く知っていただき、利用促進を図る。

iv アウトリーチ事業

学校や芸術を鑑賞する機会の少ない福祉施設等に新進のアーティストや地元出身の芸術家を派遣し、無料で寄席やコンサートを実施しました。より身近に文化芸術に接する機会を提供することにより、文化芸術の振興及び住民福祉の増進を図っております。

事業名	会期	会場	参加人数
立川こしら独演会	9月4日(火)	福福の里	68名
		ゆりの木苑	48名
エマーノン・プラス・クインテット ミニコンサート	12月5日(水)	鶺嶺小学校	566名
		丘山小学校	80名
	12月14日(金)	日吉台小学校	266名
		北中学校	119名

vii アーティストデータバンク

山武市と共有の地元ゆかりのアーティストの登録、コンサート等を実施しております。平成24年度は、東金市出身で東京フィルハーモニー交響楽団に在籍しているチューバ奏者の大塚哲也氏を中心に活動する「エマーノン・プラス・クインテット」を登用し、東金市内3小学校と1中学校でのアウトリーチコンサートと、ホールでのコンサートを実施いたしました。

《アーティストバンクの登録状況》

事業名	登録数
管楽器部門	13件
弦楽器部門	4件
打楽器部門	2件
ポップス部門	1件
パフォーマンス部門	1件

(2) 共催事業

東金市を中心とする地域文化の振興、発展に寄与すると認められ、内容が教育的かつ文化的であり、芸術性が高く共催に相応しいと認められる事業を実施しました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
サンプステップス10周年記念 第2弾 オリジナルミュージカル「奇跡」～dreams come true～	4月1日(日) 大ホール	639名	東金市を中心に活動する劇団サンプステップスの10周年記念ミュージカル。
三田明コンサート～美しい十代にもう一度逢いたい～	4月17日(火) 大ホール	1,100名	三田明のデビュー50周年記念コンサートを開催。
鈴木直美 ピアノ・リサイタル Piano recital in togane 13	4月22日(日) 小ホール	199名	大網白里市在住のピアニスト、鈴木直美のピアノ・リサイタル。
劇団四季ファミリーミュージカル「ガンバの大冒険」	4月28日(土) 大ホール	736名	劇団四季のファミリー向けミュージカルを開催。
カナリア安達×ピース又吉全国行脚大喜利LIVE『船の地図』	5月6日(日) 小ホール	214名	よしもと興業所属の、人気お笑い芸人による大喜利形式のライブ。
山武郡市視聴覚教材センター所蔵「こども向け映画会」	7月14日(土) 小ホール	580名	科学館夏季特別展に合わせ開催する子ども向けの映画上映会。
プリンセス天功 ファミリーイリュージョン アジアツアー2012	9月2日(日) 大ホール	470名	お馴染みのプリンセス天功のファミリー向けイリュージョンの、アジアツアー。
MIN-ON プレミアム・コンサート 佐藤しのぶ～歌を抱きしめあなたの街へ～	10月9日(火) 大ホール	1,070名	日本が誇るソプラノ歌手、佐藤しのぶのリサイタルを開催。
第25回 千葉県吹奏楽祭	10月14日(日) 大ホール	2,000名	千葉県の吹奏楽祭を開催。山武、長生、夷隅地区の合同バンドも参加。
デビュー10周年記念 奥村愛 ヴァイオリン・リサイタル	10月27日(土) 小ホール	81名	奥村愛のヴァイオリンリサイタルを開催。
第7回明治大学マンドリン倶楽部 東金チャリティーコンサート ゲスト:民謡歌手 原田直之	11月4日(日) 大ホール	1,063名	明治大学校友会山武地域支部と共催のマンドリン倶楽部の演奏会。
木村大ギターリサイタル	11月17日(土) 小ホール	141名	木村大のギターリサイタルを開催。
第7回かのんぷ♪すまいるコンサート	12月2日(日) 小ホール	250名	九十九里町出身の、中村大介の夫婦ユニットかのんぷ♪の公演。
クリスマス☆ゴスペル 2012 グローリー・ゴスペル・シンガーズ from NEW YORK	12月7日(金) 大ホール	524名	本場ニューヨークのシンガーによる、芸術性に優れたゴスペルの演奏会。
打打打団 天鼓 和太鼓コンサート ザッツ・太鼓・エンターテインメント!	2月6日(水) 大ホール	988名	和太鼓集団の「打打打団」による、迫力のあるパフォーマンス。

綾小路きみまろ爆笑スー パーライブ	3月14日(木) 大ホール	1,200名	お馴染みの綾小路きみまろのト ークライブを開催。
----------------------	------------------	--------	-----------------------------

【科学館事業】

東金こども科学館では、千葉県北東部の希少な科学館として児童及び青少年の豊かな人間形成と夢を育み科学への興味関心を高めるべく、中央機関との連携を図り、常設展示に加え企画展や親子参加の各種科学体験教室等延べ64事業を実施いたしました。

(1) 自主事業

i 展示事業

24年度のメインイベントとして、前年度のテーマを踏まえ夏季特別展を開催し、児童及び青少年、地域住民に対して科学に関する興味関心を喚起しました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
「オーロラ～宇宙からの手紙～」 写真パネル展	7月3日(火)～ 7月16日(月・祝) 科学館	2,524名	太陽系の不思議とその美しさを視覚的に感得し、太陽と地球とのつながりを考える写真パネル展。
夏季特別展「イトカワの砂から何がわかったの？そして、はやぶさ2へ」展	7月14日(土)～ 7月16日(月・祝) 科学館	2,011名	子どもたちへ小惑星探査の成果を伝え、はやぶさプロジェクトについて解説する。
夏季特別展「国立天文台・4次元デジタル映像プログラム4D2U」	7月15日(日)～ 7月16日(月・祝) 小ホール	364名	多次元立体映像で宇宙の旅を疑似体験することによって、惑星の位置や運動を学ぶ。
夏季特別展「阪本成一教授(JAXA)講演会」	7月16日(月・祝) 大ホール	145名	イトカワの砂から何がわかったかをテーマにした、JAXA 阪本成一教授による講演会。

ii 体験型事業

親子参加による科学工作教室や自然観察教室等を実施します。各分野の専門家等が平易に指導、解説し、学びと創造により児童及び青少年の科学への夢を育てています。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
自然科学教室「ハチミツの秘密」 協力：千葉県立中央博物館	6月23日(土) 会議室(2)	19組 52名	花、ミツバチ、ハチミツの関連を平易に解説し、子どもたちの自然観察への関心を高める。
パソコン教室「パソコンでTシャツをデザインしよう！」	6月30日(土) 科学館	16組 25名	パソコンデータを現実に活用することを通じ、パソコンに慣れ親しみ、その可能性について学ぶ。
化学工作教室「光るバッチを作ろう！」 協力：夢化学実験隊	7月14日(土) 会議室(2)	86組 143名	化学変化を、平易な説明や光るバッチの工作過程で学び、化学の面白さを体験する。

科学工作教室「ガラスのペンダントを作ろう！」	7月14日(土)～ 7月16日(月・祝) 展示室	210組 347名	ペンダントの作成を通し、日常的にあらゆる場所で目にするガラスの成分と性質について学ぶ。
科学実験教室「真空の不思議」 協力:JAXA 宇宙教育リーダー	7月15日(日) 会議室(2)	41組 79名	宇宙で、重要な課題となる無重力と真空について実験し、宇宙科学に対する興味関心を喚起する。
科学教室「マジックショー&ふわふわ飛行体工作」 協力:夢化学実験隊	7月16日(月・祝) 会議室(2)	239名	化学反応や原理の面白さを、マジックショーや紙工作を通じて、体験する。
科学実験工作「マープルロケットを飛ばそう！」 指導:国立天文台	7月22日(日) 会議室(2)・第2駐車場	30組 57名	火薬燃料を使用し、パラシュートで機体を回収する工程から、宇宙科学への興味関心を高める。
科学工作教室「ポケ丸ロケット教室」 対象:小学校低学年	8月4日(土) 会議室(2)・第2駐車場	30組 63名	水と圧縮空気を推進力に打ち上がる水ロケットキットの工作、飛距離の競争によって科学的関心を喚起する。
科学工作教室「ペットボトルロケット教室」 対象:小学校高学年	8月18日(土) 会議室(2)・第2駐車場	19組 41名	水と圧縮空気を推進力に打ち上がる水ロケットの工作、飛距離の競争によって科学的関心を喚起する。
実験工作教室「水中エレベーターを作ろう！」 協力:夢化学実験隊	8月25日(土) 会議室(2)	28組 46名	魚の浮き沈みのしくみをモデル化した、浮沈子の実験工作を通して浮力について学ぶ。
陶芸体験教室「マイカップを作ろう！」	9月15日(土) 10月6日(土) 11月24日(土) 会議室(2)・滝沢窯場	38組 160名	成形から焼成まで、陶器の制作過程でおこる化学変化を学ぶと共に、子どもたちの創造性を育む。
実験工作教室「ヘロンの噴水を作ろう！」 協力:夢化学実験隊	9月8日(土) 会議室(2)	18組 37名	水の位置エネルギーと空気圧を使った噴水を通し、観察や考察をしながら謎解きへの興味を喚起する。
発掘体験教室「化石を見つけよう！」 協力:千葉県立中央博物館	9月29日(土) 会議室(2)	25組 40名	岩石を割って、化石を見つける体験。採石場所と化石からどんなことがわかるか探求する。
パソコン教室「第1回虫型ロボットプログラム競技会」	10月13日(土) 科学館	9組 13名	歩行プログラムと競技によって、パソコンが機能的で有意義な、現実的科学技术であることを認識する。
科学工作教室「アルコールロケットを飛ばそう！」 協力:夢化学実験隊	10月20日(土) 会議室(2)	29組 53名	小さな爆発がエネルギーの紙コップロケットを飛ばし、「爆発」のエネルギーについて学び、考える。
科学工作教室「紙飛行機を飛ばそう！」 協力:夢化学実験隊	11月10日(土) 会議室(2)	25組 46名	本物の飛行機も原理は同様であることを知り、紙飛行機を使って、飛行原理について学ぶ。
パソコン教室「第2回虫型ロボットプログラム競技会」	11月17日(土) 科学館	6組 18名	歩行プログラムと競技によって、パソコンが機能的で有意義な、現実的科学技术であることを認識する。
パソコン教室「年賀状を作ろう！」	12月1日(土) 科学館	16組 26名	デザインイメージを現実に活用するために、操作の熟達の必要性を理解し、パソコンの可能性を学ぶ。
パソコン教室「第3回虫型ロボットプログラム競技会」	12月8日(土) 科学館	10組 17名	歩行プログラムと競技によって、パソコンが機能的で有意義な、現実的科学技术であることを認識する。
工作教室「ガラスキャンドルホルダーを作ろう！」 協力:芹川ガラス店	12月15日(土) 会議室(2)	18組 37名	ガラスを接着する工作を通し、目的によって使用する接着剤が違うことや、その意味を学ぶ。
パソコン教室「第4回虫型ロボットプログラム競技会」	1月12日(土) 科学館	7組 14名	歩行プログラムと競技によって、パソコンが機能的で有意義な、現実的科学技术であることを認識する。

科学工作教室「偏光万華鏡を作ろう！」 協力：夢化学実験隊	1月19日(土) 会議室(2)	25組 49名	偏光板の性質を利用し、光と色の関係を学び、光の不思議について興味関心を喚起する。
パソコン教室「第5回虫型ロボットプログラム競技会チャンピオン大会」	2月2日(土) 科学館	3組 7名	歩行プログラムと競技によって、パソコンが機能的で有意義な、現実的科学技术であることを認識する。

※参加人数は、参加児童と兄弟、保護者の総数。

(2) 共催事業

i 体験型事業

青少年の多様な科学体験機会の拡充のため、内容が教育的で地域社会の発展に寄与すると認める事業について、財団と財団以外のものが共催して体験事業を実施しました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
「宇宙の日」全国小中学生作文絵画コンテスト	7月募集 9月発表	応募者 184名	科学館賞を選定し、最優秀作品を全国コンテストに送る。
夏季特別展「宇宙学校・とうがね」 対象：小学4年生～中学生	7月15日(日) 大ホール	114名	県内初開催となる、質疑応答に重点をおく授業。太陽系をテーマに、JAXA教授、研究員が回答する。
子どもビデオ教室 (共催：山武郡市視聴覚教材センター)	7月27日(金) 会議室(2)	7組	東金こども科学館を紹介する番組をビデオで作る、子ども向けの映像制作教室。

(3) おもちゃの病院事業

壊れたおもちゃを原則無料で修理し、復元の楽しみと物の大切さを認識させ、身近なおもちゃを通して科学的理解を深めております。

毎月第2・4日曜の午後1時から午後3時30分までの開院で、24回開催し、92件の利用がありました。

【補助金事業】

東金文化会館と東金こども科学館では、各種助成事業等の補助金や助成金を得て、事業のより効果的な運営に努めております。

事業名	助成団体名	助成内容
開館25周年記念事業 平成24年度県民芸術劇場「ニューフィル千葉ニューイヤークンサート2013」東金公演	千葉県	県費助成金 1,490,000円
東金こども科学館親子教室	独立行政法人国立青少年教育振興機構	子ども夢基金助成金 926,261円 23教室中15教室対象
開館25周年記念事業 NHK BS「日本のうた」	NHK	事業実施にかかる、来場者整理等の人件費を除く経費。

事業実績表

(単位:円)

年度	事業名	入場料収入	その他収入	支出	収支差額
20	自主事業	11,121,150	686,500	17,674,786	△ 5,867,136
	共催事業	0	1,084,194	2,200	1,081,994
	合計	11,121,150	1,770,694	17,676,986	△ 4,785,142
21	自主事業	17,665,300	1,574,700	23,291,057	△ 4,051,057
	共催事業	0	1,519,142	2,000	1,517,142
	合計	17,665,300	3,093,842	23,293,057	△ 2,533,915
22	自主事業	18,970,140	795,800	27,972,386	△ 8,206,446
	共催事業	0	3,263,853	3,200	3,260,653
	合計	18,970,140	4,059,653	27,975,586	△ 4,945,793
23	自主事業	21,625,550	1,253,609	28,809,873	△ 5,930,714
	共催事業	0	1,157,642	1,200	1,156,442
	合計	21,625,550	2,411,251	28,811,073	△ 4,774,272
24	自主事業	29,607,850	12,600,861	42,035,252	173,459
	共催事業	0	2,651,412	2,800	2,648,612
	合計	29,607,850	15,252,273	42,038,052	2,822,071

※24年度は、記念事業実施のため、25周年記念事業積立金 10,000,000 円を取崩し充当しました。

【スポーツ事業】

東金アリーナは、スポーツ施設の拠点として「スポーツの振興及び市民の体力向上と健康増進」を図るため、世代を問わず様々なスポーツ事業を企画・実施し、スポーツに親しみやすい多彩なプログラム展開を行います。

自主事業は、各種スポーツ教室事業を実施しました。

共催事業は、スポーツに触れ合う機会をより多く提供するため、スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について積極的に誘致しました。

(1) 主催事業

i スポーツ教室事業

身近にスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツの振興及び市民の体力向上並びに健康増進を図ります。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
NFGPフットサル交流会	8月21日(火) メインアリーナ	63名	東金市出身のプロレスラー永田裕志と共働により、レスラーチームの出場等、フットサルでの交流会。

永田克彦健康体操教室	8月22日(水) 武道場	25名	東金市出身で、シドニー五輪レスリング銀メダリスト永田克彦の、体操教室。
アリーナ太極拳無料体験会	2月20日(水) メインアリーナ	38名	次年度教室の、デモンストレーションと、参加人口の調査を兼ねた体験会。

ii 教室事業

事業名	会期／会場	参加人数	内容
フレッシュバレーボール教室(通年)	4月～3月 (全18回) メインアリーナ	延べ 454名	小学生を対象として、バレーボールの基礎を学び、競技に親しみ、スポーツの精神を養う教室。
アリーナ元気塾(午前・午後／1期)	5月～8月 (全15回) 武道場	延べ430名 延べ243名	生活習慣病・要介護状態予防を目的に、ストレッチ、筋力トレーニングを中心とした教室。
ダンベルエアロビクス教室(3期)	4月～3月 (全36回) 大会議室	延べ 531名	ダンベルを使用するエアロビクスで、効果的なエクササイズが出来る教室。
筋コンディショニング教室(3期)	4月～3月 (全36回) 大会議室	延べ 310名	筋トレとエアロビクスを組み合わせた、有酸素運動で脂肪を燃焼しやすい身体づくりをします。
初級エアロビクス教室(3期)	4月～3月 (全36回) 大会議室	延べ 564名	気軽に、楽しく参加できる、初心者を対象とした、エアロビクスの入門の教室。
中級エアロビクス教室(3期)	4月～3月 (全36回) 大会議室	延べ 547名	経験者を対象にした、エアロビクスにより、柔軟性、筋力、持久力を高める教室。
初めてのフラダンス教室(2期)	4月～3月 (全32回) 大会議室	延べ 468名	人気のフラダンスを、気軽に始められる初心者を対象とした教室。
やさしいヨガ教室(1期)	4月～8月 (全15回) 武道場	延べ 350名	話題のヨガを、気軽に始められる初心者を対象とした入門の教室。
少しなれたヨガ教室(1期)	4月～8月 (全15回) 武道場	延べ 233名	経験者を対象にした、より効果的なヨガの教室。
健康ヨガ教室(1期)	10月～3月 (全15回) 武道場	延べ 242名	ヨガの基本を学び、ゆっくりとした動きの中で心をリラックスさせ、体を健康に導きます。
キレイになるヨガ教室(1期)	10月～3月 (全15回) 武道場	延べ 289名	コアトレーニングを行い、体型の改善と、リラックスを促し心も健康に導きます。
スポーツ吹矢教室(木曜教室／2期)	4月～3月 (全20回) 武道場	延べ 272名	腹式呼吸で身体の幹部を安定させ、集中力を養う、新しい感覚のスポーツ教室。
スポーツ吹矢教室(土曜教室／2期)	4月～3月 (全20回) 武道場	延べ 238名	腹式呼吸で身体の幹部を安定させ、集中力を養う、新しい感覚のスポーツ教室。
筋力バランス向上教室(2期)	4月～3月 (全20回) 武道場	延べ 673名	筋トレと有酸素運動で、脂肪燃焼のしやすい身体づくりのための、トレーニング教室。

シニア卓球教室（3期）	4月～3月 （全30回） サブアリーナ	延べ 1,043名	50歳以上の方を対象とした、経験不問の卓球教室。
からだパフォーマンスアップ教室（1期）	10月～2月 （全10回） サブアリーナ	延べ 83名	身体のバランスや柔軟性向上を目的とし、生活習慣病予防や元気を取り戻す運動を取り入れた教室。

(2) 共催事業

i スポーツ競技会事業

スポーツに対する意識の高揚また地域コミュニティの醸成を図ることを目的とし、地域スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について、財団と財団以外のものが共催してスポーツ競技会事業を実施しました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
アリーナフットサルカップ（5大会）	5月9日(水)～ 3月13日(水) メインアリーナ	300名	株式会社栄楽との共催による、人気のフットサル大会。
シニアオープン卓球大会	11月11日(日) サブアリーナ	100名	中央公民館で活動中の卓球団体や、シニア卓球教室参加者の交流を目的とした、卓球大会。

ii スポーツ教室事業

青少年の心身の健全な発達を促したコミュニケーション能力の育成を図ることを目的とし、地域スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について、財団と財団以外のものが共催してスポーツ教室事業を実施しました。

事業名	会期/会場	参加人数	内容
成東東金ジュニアレスリング教室（通年）	4月7日(土)～ 3月23日(土) 武道場	延べ 1,548名	成東レスリングとの共催による、子ども向けレスリング教室。
キッズ走り方教室 in 東金2012	11月24日(土) 陸上競技場	212名	NPO 湘南トラッククラブ・インターナショナル等と共催の、小学生対象の、短・長距離走法教室。
卓球ドリームマッチ卓球セミナー	12月14日(金) メインアリーナ	80名	アテネ五輪卓球女子日本代表監督西村監督による、実業団の選手や学生代表による卓球セミナー。
スポーツリーダーバンク講習会	3月24日(日) 大会議室	30名	東金市教育委員会生涯学習課スポーツ振興係との共催による、スポーツリーダー育成のための講習会。

(3) 後援事業

東金市を中心とする地域スポーツの振興、発展に寄与すると認められ、後援に相応しいと認められる事業を実施いたしました。

事業名	会期／会場	参加人数	内容
永田裕志デビュー20周年記念興行プロレス	9月9日(日) メインアリーナ	2,263名	東金市出身のプロレスラー、永田裕志のデビュー20周年記念プロレス興行。
新春千葉バウンドテニス大会	1月26日(土) メインアリーナ	90名	千葉県バウンドテニス協会主催のバウンドテニス大会。

(4) 協力事業

東金市を中心とする地域スポーツの振興、発展に寄与すると認められ、協力が必要と認められる事業を実施いたしました。

事業名	会期／会場	参加人数	内容
東金市からだ元気塾	10月30日(火) 3月19日(火) サブアリーナ	152名	健康への運動効果、日常生活における健康増進を目的とした、講座と実技指導。

事業実績表

(単位：円)

年度	事業名	参加費収入	支出	収支差額
20	自主事業	3,058,670	2,581,918	476,752
	共催事業	1,800	2,475	△ 675
	合計	3,060,470	2,584,393	476,077
21	自主事業	3,571,100	2,767,736	803,364
	共催事業	0	750	△ 750
	合計	3,571,100	2,768,486	802,614
22	自主事業	3,705,170	2,764,970	940,200
	共催事業	0	650	△ 650
	合計	3,705,170	2,765,620	939,550
23	自主事業	3,614,660	2,753,651	861,009
	共催事業	0	750	△ 750
	合計	3,614,660	2,754,401	860,259
24	自主事業	3,166,500	3,677,095	△ 510,595
	共催事業	0	106,502	△ 106,502
	合計	3,166,500	3,783,597	△ 617,097

II. 収益事業

当財団の公益目的以外の事業は、収益事業として、文化施設及び体育施設の「公益目的以外の施設貸与事業」と「利便性向上のための物品等販売事業」の2事業です。

1. 公益目的以外の施設貸与

当財団の管理施設を効率的に運用するため、各施設の設置管理条例に基づき、定款で定める目的又は事業以外での施設貸与（例：参加者を限定する研修会等）も行うことから、公益認定申請に際しては、公益目的事業の施設貸与とは区別し、収益事業として取り扱っております。

2. 利便性向上のための物品等販売事業

施設利用者の利便性向上のため、施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行いました。

III. 法人運営

評議員会 定時評議員会開催 1回

理事会 理事会の開催 3回

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	464,070	—	464,070
預 金	22,589,958	—	22,589,958
未 収 金	194,920	—	194,920
流動資産合計	23,248,948	—	23,248,948
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	—	10,000,000
基本財産合計	10,000,000	—	10,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	63,729,143	—	63,729,143
文化事業積立預金	24,454,585	—	24,454,585
事業活動補填積立預金	28,987,499	—	28,987,499
30周年記念事業積立預金	5,000,000	—	5,000,000
15周年記念事業積立預金	2,855,000	—	2,855,000
特定資産合計	125,026,227	—	125,026,227
(3) その他の固定資産			
車 両 運 搬 具	3	—	3
定 期 預 金	5,000,000	—	5,000,000
その他の固定資産合計	5,000,003	—	5,000,003
固定資産合計	140,026,230	—	140,026,230
資 産 合 計	163,275,178	—	163,275,178
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 法 人 税 等	1,914,300	—	1,914,300
未 払 消 費 税	1,303,600	—	1,303,600
未 払 費 用	4,605,187	—	4,605,187
流動負債合計	7,823,087	—	7,823,087
2. 固定負債			
退職給付引当金	63,729,143	—	63,729,143
固定負債合計	63,729,143	—	63,729,143
負 債 合 計	71,552,230	—	71,552,230
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄 附 金	10,000,000	—	10,000,000
指定正味財産合計	10,000,000	—	10,000,000
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	—	(10,000,000)
2. 一般正味財産	81,722,948	—	81,722,948
(うち特定資産への充当額)	(125,026,227)	—	(125,026,227)
正味財産合計	91,722,948	—	91,722,948
負債及び正味財産合計	163,275,178	—	163,275,178

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	6,026	—	6,026
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	8,047	—	8,047
③ 事業収益			
指定管理料収益	250,999,000	—	250,999,000
利用料金収益	46,931,445	—	46,931,445
入場料売上収益	29,607,850	—	29,607,850
自主事業収益	3,351,100	—	3,351,100
共催事業収益	2,651,412	—	2,651,412
④ 受取補助金等			
国庫助成金収益	926,261	—	926,261
地方公共団体助成金収益	1,490,000	—	1,490,000
⑤ 雑収益			
受取利息	2,089	—	2,089
雑収益	2,372,744	—	2,372,744
⑥ 退職給付引当金取崩益			
退職給付引当金取崩益	0	—	0
⑦ 他会計からの繰入額			
他会計からの繰入額	0	—	0
経常収益計	338,345,974	—	338,345,974
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	1,502,500	—	1,502,500
給料	57,910,710	—	57,910,710
手当	28,097,720	—	28,097,720
福利厚生費	13,975,840	—	13,975,840
食糧費	6,344	—	6,344
賃金	17,822,521	—	17,822,521
会議費	0	—	0
旅費交通費	156,134	—	156,134
通信運搬費	1,720,128	—	1,720,128
消耗品費	7,330,879	—	7,330,879
修繕費	1,934,853	—	1,934,853
印刷製本費	2,977,099	—	2,977,099
燃料費	335,474	—	335,474
光熱水費	46,993,891	—	46,993,891
使用料及び賃借料	17,232,894	—	17,232,894
諸謝金	3,233,788	—	3,233,788
委託料	114,638,786	—	114,638,786
手数料	2,462,880	—	2,462,880
保険料	1,161,584	—	1,161,584
公租公課	6,757,500	—	6,757,500
広告宣伝費	938,730	—	938,730
減価償却費	36,988	—	36,988
雑費	704,684	—	704,684

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管理費			
役 員 報 酬	1,502,500	—	1,502,500
財 務 顧 問 報 酬	554,400	—	554,400
給 料	2,248,890	—	2,248,890
手 当	1,117,001	—	1,117,001
福 利 厚 生 費	513,422	—	513,422
会 議 費	13,895	—	13,895
旅 費 交 通 費	4,584	—	4,584
交 際 費	195,242	—	195,242
通 信 運 搬 費	38,520	—	38,520
消 耗 品 費	722	—	722
修 繕 費	1,212	—	1,212
印 刷 製 本 費	74,235	—	74,235
燃 料 費	8,035	—	8,035
光 熱 水 費	5,300	—	5,300
使 用 料 及 び 賃 借 料	1,815	—	1,815
委 託 料	59,039	—	59,039
手 数 料	346,792	—	346,792
負 担 金	317,580	—	317,580
減 価 却 費	801	—	801
雑 費	7,455	—	7,455
経 常 費 用 計	334,943,367	—	334,943,367
当 期 経 常 増 減 額	3,402,607	—	3,402,607
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	—	0
(2) 経常外費用	0	—	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	—	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,402,607	—	3,402,607
法人税、住民税及び事業税	1,914,300	—	1,914,300
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	1,488,307	—	1,488,307
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	80,234,641	—	80,234,641
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	81,722,948	—	81,722,948
II 指定正味財産増減の部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	—	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	10,000,000	—	10,000,000
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	10,000,000	—	10,000,000
III 正味財産期末残高	91,722,948	—	91,722,948

正味財産増減計算書内訳表
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計				法人会計	合 計
	公益1 (文化振興)	公益2 (スポーツ振興)	共通	小計	収益1 (文化施設)	収益2 (体育施設)	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	6,026	6,026
基本財産受取利息				0					6,026	6,026
② 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	8,047	8,047
特定資産受取利息				0					8,047	8,047
③ 事業収益	149,045,291	143,802,313	0	292,847,604	38,720,201	1,973,002	0	40,693,203	0	333,540,807
指定管理料収益	100,781,509	115,451,698	0	216,233,207	33,199,491	1,566,302	0	34,765,793	0	250,999,000
利用料金収益	15,819,920	25,184,115	0	41,004,035	5,520,710	406,700	0	5,927,410	0	46,931,445
入場料売上収益	29,607,850	0	0	29,607,850	0	0	0	0	0	29,607,850
自主事業収益	184,600	3,166,500	0	3,351,100	0	0	0	0	0	3,351,100
共催事業収益	2,651,412	0	0	2,651,412	0	0	0	0	0	2,651,412
④ 受取補助金等	2,416,261	0	0	2,416,261	0	0	0	0	0	2,416,261
国庫助成金	926,261	0	0	926,261	0	0	0	0	0	926,261
地方公共団体助成金	1,490,000	0	0	1,490,000	0	0	0	0	0	1,490,000
⑤ 雑収益	0	0	0	0	1,177,513	1,195,231	0	2,372,744	2,089	2,374,833
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	2,089	2,089
雑収益	0	0	0	0	1,177,513	1,195,231	0	2,372,744	0	2,372,744
経常収益計	151,461,552	143,802,313	0	295,263,865	39,897,714	3,168,233	0	43,065,947	16,162	338,345,974
(2) 経常費用										
事業費	153,081,372	144,691,301	1,502,500	299,275,173	27,202,439	1,454,315	0	28,656,754	0	327,931,927
役員報酬	0	0	1,502,500	1,502,500	0	0	0	0	0	1,502,500
給料	27,042,156	26,784,525	0	53,826,681	3,912,739	171,290	0	4,084,029	0	57,910,710
手当	14,367,050	11,579,016	0	25,946,066	2,077,949	73,705	0	2,151,654	0	28,097,720
福利厚生費	6,616,783	6,371,804	0	12,988,587	947,205	40,048	0	987,253	0	13,975,840
食糧費	2,092	4,252	0	6,344	0	0	0	0	0	6,344
賃金	3,570,405	13,998,874	0	17,569,279	178,908	74,334	0	253,242	0	17,822,521
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	72,035	73,495	0	145,530	10,197	407	0	10,604	0	156,134
通信運搬費	651,359	988,110	0	1,639,469	75,194	5,465	0	80,659	0	1,720,128
消耗品費	3,070,518	3,378,497	0	6,449,015	840,631	41,233	0	881,864	0	7,330,879
修繕費	704,685	984,672	0	1,689,357	232,138	13,358	0	245,496	0	1,934,853
印刷製本費	2,855,299	121,800	0	2,977,099	0	0	0	0	0	2,977,099
燃料費	110,364	208,333	0	318,697	15,623	1,154	0	16,777	0	335,474
光熱水費	17,085,345	23,954,966	0	41,040,311	5,628,532	325,048	0	5,953,580	0	46,993,891
使用料及び賃借料	4,057,532	12,087,300	0	16,144,832	936,308	151,754	0	1,088,062	0	17,232,894
諸謝金	900,788	2,333,000	0	3,233,788	0	0	0	0	0	3,233,788
委託料	66,154,528	36,637,979	0	102,792,507	11,349,223	497,056	0	11,846,279	0	114,638,786
手数料	1,342,305	1,120,575	0	2,462,880	0	0	0	0	0	2,462,880
保険料	215,393	868,933	0	1,084,326	67,727	9,531	0	77,258	0	1,161,584
公租公課	2,695,863	3,083,209	0	5,779,072	928,637	49,791	0	978,428	0	6,757,500
広告宣伝費	938,730	0	0	938,730	0	0	0	0	0	938,730
減価償却費	10,088	25,331	0	35,419	1,428	141	0	1,569	0	36,988
雑費	618,054	86,630	0	704,684	0	0	0	0	0	704,684
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	7,011,440	7,011,440
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,502,500	1,502,500
財務顧問報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	554,400	554,400
給料	0	0	0	0	0	0	0	0	2,248,890	2,248,890
手当	0	0	0	0	0	0	0	0	1,117,001	1,117,001
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	513,422	513,422
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	13,895	13,895
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	4,584	4,584
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	195,242	195,242
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	38,520	38,520
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	722	722
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,212	1,212
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	74,235	74,235
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	8,035	8,035
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	5,300	5,300
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	1,815	1,815
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	59,039	59,039
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	346,792	346,792
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	317,580	317,580
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	801	801
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	7,455	7,455
経常費用計	153,081,372	144,691,301	1,502,500	299,275,173	27,202,439	1,454,315	0	28,656,754	7,011,440	334,943,367
当期経常増減額	△ 1,619,820	△ 888,988	△ 1,502,500	△ 4,011,308	12,695,275	1,713,918	0	14,409,193	△ 6,995,278	3,402,607
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	6,898,245	6,898,245	0	0	△ 6,898,245	△ 6,898,245	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,619,820	△ 888,988	5,395,745	2,886,937	12,695,275	1,713,918	△ 6,898,245	7,510,948	△ 6,995,278	3,402,607
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	1,684,620	229,680	0	1,914,300	0	1,914,300
当期一般正味財産増減額	△ 1,619,820	△ 888,988	5,395,745	2,886,937	11,010,655	1,484,238	△ 6,898,245	5,596,648	△ 6,995,278	1,488,307
一般正味財産期首残高	0	0	80,234,641	80,234,641	0	0	0	0	0	80,234,641
一般正味財産期末残高	△ 1,619,820	△ 888,988	85,630,386	83,121,578	11,010,655	1,484,238	△ 6,898,245	5,596,648	△ 6,995,278	81,722,948
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	10,000,000
III 正味財産期末残高	△ 1,619,820	△ 888,988	95,630,386	93,121,578	11,010,655	1,484,238	△ 6,898,245	5,596,648	△ 6,995,278	91,722,948

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却方法は定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	63,729,143	0	0	63,729,143
文化事業積立預金	21,784,835	2,669,750	0	24,454,585
事業活動補填積立預金	30,487,499	0	1,500,000	28,987,499
25周年記念事業積立預金	10,000,000	0	10,000,000	0
30周年記念事業積立預金	0	5,000,000	0	5,000,000
15周年記念事業積立預金	0	2,855,000	0	2,855,000
小 計	126,001,477	10,524,750	11,500,000	125,026,227
合 計	136,001,477	10,524,750	11,500,000	135,026,227

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	63,729,143	(0)	(63,729,143)	(63,729,143)
文化事業積立預金	24,454,585	(0)	(24,454,585)	(0)
事業活動補填積立預金	28,987,499	(0)	(28,987,499)	(0)
30周年記念事業積立預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
15周年記念事業積立預金	2,855,000		(2,855,000)	
小 計	125,026,227	(0)	(126,026,227)	(63,729,143)
合 計	135,026,227	(10,000,000)	(126,026,477)	(63,729,143)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具			
日産キューブ	1,205,000	1,204,999	1
ズズキエブリー	941,400	941,399	1
日産バネット	1,632,800	1,632,799	1
合 計	3,779,200	3,779,197	3

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金			
3月分 電気設備・水道使用負担金	16,041	0	16,041
3月分 自動販売機手数料	178,879	0	178,879
合 計	194,920	0	194,920

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
助成金				
子どもゆめ基金助成金 (注1)	0	926,261	926,261	0
県民芸術劇場助成金 (注2)	0	1,490,000	1,490,000	0
合 計	0	2,416,261	2,416,261	0

(注1) 交付者は独立行政法人国立青少年教育振興機構である。

(注2) 交付者は千葉県である。

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3、4に記載をしているので、内容の記載を省略している。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			使用目的	その他	
退職給付引当金	63,729,143	0	0	0	63,729,143

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	現金手許有高	運転資金として	464,070
普通預金	千葉銀行 東金支店	〃	22,589,958
未収金		3月分自動販売機手数料等	194,920
流動資産合計			23,248,948
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産			
定期預金	山武郡市農業協同組合 東金支所	公益目的保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用	10,000,000
基本財産合計			10,000,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	千葉銀行 東金支店	職員の退職金支払準備	43,729,143
定期預金	京葉銀行 東金支店	〃	10,000,000
定期預金	千葉興業銀行 東金サピア支店	〃	10,000,000
			63,729,143
文化事業積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に使用するために管理されている預金	24,454,585
事業活動補填積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に使用するために管理されている預金	28,987,499
30周年記念事業積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に使用するために管理されている預金	5,000,000
15周年記念事業積立預金			
普通預金	千葉銀行 東金支店	公益目的事業の積立資産であり、公益目的事業に使用するために管理されている預金	2,855,000
特定資産合計			125,026,227
(3) その他固定資産			
車両運搬具	公用車3台	公益目的事業、収益事業、法人管理運営で使用	3
定期預金	千葉銀行 東金支店	公益目的保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用	5,000,000
その他の固定資産合計			5,000,003
固定資産合計			140,026,230
資産合計			163,275,178
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等			1,914,300
未払消費税			1,303,600
未払費用		3月分電気料金未払分他	4,605,187
流動負債合計			7,823,087
2. 固定負債			
退職給付引当金		職員の退職金支払準備	63,729,143
固定負債合計			63,729,143
負債合計			71,552,230
正味財産			91,722,948